

団体名	いきいき楽楽友の会
事業名	高齢者の健康増進と交流の場 拡大事業

目的・背景	事業の効果
<p>一人暮らしの高齢者がひきこもりにならないように、いろんな楽しい交流の場を作って参加してもらい健康でいきいきと生きがいを持って歳を重ねることによって町内会全体が明るくなるとともに、認知症予防にもなる。</p> <p>具体的にグランドゴルフと麻雀大会とカラオケ大会を毎月開催する。</p>	<p>グランドゴルフは、ゲートボールと違って個人のレベルで楽しめるためお互いに励まし合ってレベルアップをはかれると大変好評で会員目標の30名を達成できました。</p> <p>麻雀大会に初めて参加した人は、時間のたつのも忘れて楽しめた。別の人は満足感いっぱい毎回参加させてほしいと申し込まれました。</p>
実施結果	事業の課題と今後の展望
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の関係でカラオケ大会と教室はすべて中止とした。 ・グランドゴルフは基本的に週3回行い95回で延べ1341人が参加した。ほかのクラブと対外遠征を計画していたがコロナ禍の関係で中止とした。 ・麻雀大会は9回行い延べ84名が参加した。麻雀教室は5回行い延べ80名が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防のため自粛しながらも3密を避けマスク、消毒など万全の体制で計画通り実施してゆけるよう頑張りたい。(カラオケ大会) ・健康麻雀大会として指先の機能を鍛えるために手動麻雀卓を購入しさらに参加者を増やしてゆきたい。 ・グランドゴルフもコロナ禍の中でも試され済みの対策を取って対外遠征もできるようになればさらに励みになり会員の拡大につながります。



団体名	NPO 法人 国民の健康と生活を守る会
事業名	健康寿命サポート

<p>目的・背景</p> <p>川崎市内在中的の方々に健康意識を高めて頂くのを目的としたセルフケアマッサージの冊子を作成して配布する。</p>	<p>事業の効果</p> <p>分かり易い又は健康に意識するようになったなどの声をいただく。</p>
<p>実施結果</p> <p>各種団体からのご協力があり、多くの方々に配布することができました。</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>もう少し部数を増やしてもよかった。今後は人が集まらないリモートなので健康意識を高める取り組みを提供していきたい。</p>



川崎市産業振興財団に設置



幸区役所で配布



かわさき FM で冊子の告知

団体名	生きがい就労研究会
事業名	高齢者向け各種資格取得確保による生きがい就労講座

<p>目的・背景</p> <p>川崎市の高齢者の健康生きがいづくりを推進させることによって、高齢者の健康寿命を延ばすことにつながる。</p> <p>生きがい就労講座は高齢者の生きがいを支える要因（健康、経済、社会参加）の一つである経済面の収入確保につながる。</p> <p>収入確保手段として資格取得による生きがい就労は高齢者の働き方にあっているため、もっと世の中に知らせたいと思います。</p>	<p>事業の効果</p> <p>資格取得による生きがい就労活動講座の開催が、川崎市の元気高齢者拡大につながる。</p> <p>多くの高齢者は資格取得による生きがい就労へのつながりがまだまだ知られていないと考え、講座実施により PR につながることを期待しています。特に高齢者は資格があることは知っている人も多いと思いますが、資格の内容、資格確保のためにどうすればいいのかわからないのが現状です。</p>
<p>実施結果</p> <p>2020 年度は当初最低 30 名の参加者を見込んでいたが、実際はコロナの関係もあり、10 名の参加にとどまった。PR は公共機関、シニア団体、企業退職者団体、教職員退職者団体等チラシ 2000 枚は配布した。その点で落ち込んだが、配布先が 70、80 代高齢者に多かったことは反省しており、今度は50、60、70 代に PR できるよう工夫をしたいと考えます。</p> <p>参加者アンケートでは講座内容、講師評価は好評であったことはうれしいことでした。</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>事業展開として川崎から始め将来は全国展開ができればと考えていたため、戦略の見直しが必要となった。ポイントはいかに50、60、70代に PR できるか、そのためにはこの層につながっている団体、企業等と連携を作ること、また IT 利用による PR 手段と作ることが必要とされる。</p> <p>このような戦略作りのために、2022 年に再度挑戦したいと考えています。</p>



代表挨拶



講義風景



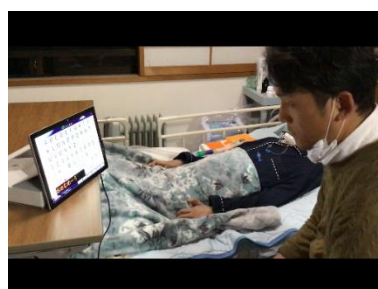
小川司会

団体名	NPO 法人 TUMUG
事業名	障害者の新しい働き方 「みんな YouTuber になろう」事業

<p>目的・背景</p> <p>NPO法人TUMUGは、生活に役立つ福祉機器の普及啓発及び障がいを持っているからこそ出来る仕事を提案・実践することを目的として設立しました。</p> <p>障がいを持っているからこそ出来る仕事として、障がい・介護・福祉機器に関する情報発信事業を考えています。</p> <p>現代は、情報が価値を生む時代です。福祉機器メーカーの多くは、障がい者・家族とのアクセスが無く、障がい者自身が自分のことを語る情報は大変有用です。YouTubeで情報発信をすることにより、障がい者自身が収入を得る土台を作ることを目的としました。</p>	<p>事業の効果</p> <p>動画制作数が少なく、再生回数も少ないため、事業の効果は乏しかった。</p> <p>今年度は動画作りのスタートで、試行錯誤をし、土台作りをした1年でした。</p> <p>動画は、制作も容易であり色々な人が参加可能な作りが出来たため、次年度は新たなメンバー加入と動画の収益化目指したい。</p>
<p>実施結果</p> <p>コロナ禍のため、新規メンバーの募集・企業への訪問活動等は行わず、どのような動画を制作するか、考えた1年でした。</p> <p>考慮点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加するのに抵抗の少ない画面・構成 ・制作時間がかからない ・出来ればカッコ良く ・「同じ」―「病前と同じ」「私やあなたと同じ」を伝える <p>2020年9月～</p> <p>動画制作本数:7本</p> <p>総再生回数:254回</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>障がいを持つ人が、自分の持つあるいは作り出したもの・情報で、収入を得られるようになるモデルを作りたい。</p> <p>そのために</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 週1本の動画制作が定着する。 2. 動画の質を上げる。 3. 動画をツールとして、福祉機器のメーカーとつながっていく。 4. 情報をパッケージ化するなど、収益化できる仕組み生み出す。



会議しています。



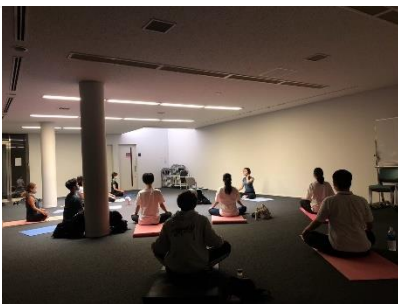
動画制作中



動画のサムネイルです

団体名	コスギヨガ
事業名	コスギヨガ

<p>目的・背景</p> <p>事業の目的は、ヨガを通して市民の健康増進に寄与することです。ヨガには心身の健康を保ち、人々が活気ある生活を送るための知恵や経験、手段や工夫等がたくさんあります。私たちはその効果や効能を、川崎市民へ広く提供したい思いがあります。ヨガは特別な器具や設備を必要とせず、様々なポーズや呼吸法、思考法等で自分の身体と向き合いながら取り組んでいきます。ジムやプールといった活動に比べ環境負荷が格段に低く、誰もがいつでもどこでも取り入れやすいといったメリットもあります。私たちの活動が地域に根差し、当たり前のようにヨガのマインドに触れながら生活を送る市民が増えることを目指しています。</p>	<p>事業の効果</p> <p>私たちの活動成果は、参加者の心身両面の満足度が基準となります。ヨガプログラムを行うことで得られる身体的及び精神的な効果は、一人一人に個人差や特徴があり、数値化することは非常に難しいと考えます。ヨガを通して、日常で生じる負の要素を取り払い、前向きに進んで行く活力や、精神的な安定、体の柔軟性の向上や、痛みの改善といった効果をもたらすことが、私たちの望む成果です。また、地域コミュニティの場として、地域住民が人間関係を築く契機となることにも期待を寄せています。ヨガサークルを通じて、新たな人間関係の創出や、地域に対する愛着の醸成といったことにも寄与でき、人々の暮らしをより良くする手助けになると考えています。</p>
<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の声 ※SNS等の意見集約 「リラックスできた」、「外出自粛中でストレスがたまっていたが、良い気分晴らしになった」、「オンライン開催はありがたい」、「ゆるいペースが心地良かった」、「普段の生活でも呼吸を意識するようになった」、「柔軟性が増して、身体の調子が良い」など ・オンライン上でのつながりが、精神的な支えになったという意見あり ・主催側としても、顧客とのつながりや結束を実感できる感覚を抱いていた ・地域イベントが中止になり、新たな関係の創出や地域愛の醸成を育む機会が持てなかった 	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>新型コロナウイルス感染症によってもたらされた社会生活の自粛、機能停止によって対面での活動が実施できなかった反面、オンラインツールを利用したリモートヨガにより、新しい形式でのヨガレッスンが可能になりました。事業の目的である、先行きが不透明な社会状況ではありますが、ヨガを通じて市民の健康増進に寄与することをしっかりと達成していきたいと思えます。今後は、筋力向上をメインとした筋トレ講座や、怪我のリスクを抑えながら楽しむためのランニング講座、食や栄養に関するレクチャーといった、市民の健康増進につながるプログラムのオンライン配信も充実させていきたいと計画しています。将来的には川崎市の全区において活動の場を広げ、それぞれの区においてヨガコミュニティを創造することで、より多くの市民の健康増進に貢献できると信じています。</p>



レッスンの様子1



レッスンの様子2



オンラインヨガ

団体名	川崎つながる会
事業名	神経難病患者外出支援事業

<p>目的・背景</p> <p>神経難病患者やその家族の療養生活には公的支援制度の使い方、医療や介護の多職種のコーディネート、社会参加の機会創出、などさまざまなノウハウが必要ですが、一部の患者・家族しか実現できていないのが実態です。</p> <p>また、重度訪問介護サービスを提供していても、医療的ケアが必要な重度の患者を引き受ける介護事業者は極めて少なく、その選定すら患者と家族の負担が非常に大きいです。こうした、患者・家族の戸惑い、不安、悩みを相談でき、情報を共有できるコミュニティとして「川崎つながる会」ができました。活動を通じて、神経難病患者の安定した療養生活の実現と社会参加を支援し、介護事業者・地域住民の相互理解を深めます。</p>	<p>事業の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経難病患者に対し関心が広まることによって、知らないけど手伝ってみようと思う人が増えること。神経難病患者だけではなく、障害のある人、障害の有無でなく困った人を助けあえる社会になる。 ・難病で重度障害者でも、自分らしく生きることができる社会となること。地域住民も障害者の社会への参加を受け入れ、主体的な支えを育み、安心して暮らせる社会になる。 ・このコミュニティが多くの神経難病患者に知られ患者、その家族のよろず相談窓口となること。中期の成果としてはこのようなコミュニティが広まり、地域の相互理解が深まること。災害時などその地域で助け合えるつながりを育む。
<p>実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の実施 コロナ禍でオンライン方式にはなりましたが新規患者や介護事業者の参加がありました。年 10 回実施 ・講演会実施 3/20 実施 50 名参加 ・動画作成・公開 	<p>事業の課題と今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の継続 月 1 回 コロナ禍でオンライン方式が続くと恐れ、参加者が増えないのが課題。 ・講演会実施 1 回予定 ・事業者リストの整備 事業者からの広告収入を目指す

 <p>リモート開催に切り替え中</p>	 <p>2020年度かわさき市民公益活動助成金事業 川崎つながる会特別企画 だめになる!講演会 & つながる!交流会 オンライン 参加無料</p> <p>日時 2021年3月20日 13:30~16:00 受付アドレス= http://bit.do/tsunagaro</p>	
<p>毎月の会合はリモートで実施</p>	<p>講演会ちらしで参加者を募集</p>	<p>Zoom で外部講師の講演及び PR 動画を上映</p>

団体名	寺っこ運営委員会
事業名	寺っこテニス

<p>目的・背景</p> <p>「寺っこテニス」は、寺子屋事業の一環として、週末に近隣のテニスコートを借りて、硬式テニスの体験を行い、宮崎台小学校の学年の違う児童の交流、テニスの楽しさの体感、体力の向上などを目的として活動しておりました。</p> <p>小学校を卒業する子供たちから、「寺っこテニスを続けたい」という要望があり、寺子屋より切り離して 2020 年度は、地域のテニスサークルとして、新たな活動を始めました。</p> <p>現在は、小学生のみならず、保護者や中学生を含めた、より幅の広い世代での活動を目指していきます。</p>	<p>事業の効果</p> <p>宮崎台近隣の小中学校では、硬式テニスのクラブ活動、部活動が、現在ではほとんどない状況です。</p> <p>児童、生徒が、費用をかけずに参加可能なテニスサークルに、「寺っこテニス」がなればと思います。</p> <p>また、様々な世代と一緒に活動することで、子供たちの社会での健全な育成に役立てればと思います。</p> <p>テニスを行う子供のすそ野を広げ、将来、川崎の街からのテニストッププレーヤーが現れることに、少しでも貢献できればと考えております。</p>
<p>実施結果</p> <p>2020 年度の活動は、コロナの影響で春期は中止となってしまいました。</p> <p>夏期には、専属のコーチによる指導を行いました。秋期、冬期はテニス経験のある保護者による指導を行いました。</p> <p>参加費は無料であり、ラケットも無料で貸し出しをしているので、参加はしやすかったと思います。</p> <p>年代的には、小学3年生から保護者まで参加しており、目標以上に幅広い年齢層での交流活動が出来ました。</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>今年度は、参加希望した全員を受け入れましたが、次年度はコロナが終息すれば、多数の応募が想定されるので、会員を増やして対応できるように備えたいと思います。</p> <p>2020 年度は、無償でテニスを体験できることに最もメリットを感じられる、経済的に恵まれない子の参加が無かったことが、大変残念に思えました。</p> <p>2021年度は、積極的に児童養護施設へ出向き、「寺っこテニス」の活動を紹介し、多くの経済的に恵まれない子の参加を、受け入れていきたいと思っております。</p>



テニスコートで参加児童とコーチ



保護者によるテニス指導



代表によるテニス指導

団体名	かわさきハワイアンフェスティバル実行委員会
事業名	かわさきハワイアンフェスティバル

<p>目的・背景</p> <p>川崎市内のハワイアン関連団体より 市内で 市民中心のハワイアンフェスティバルを開催したいとの声が多くで出た為 かわさきハワイアンフェスティバルを開催する事になった。</p> <p>川崎市民の身近な交流の場として 明るく・全年齢対象・男女共に参加できる ハワイアンフェスティバルを開催する事によって 新たなコミュニティの場が出来ることを 目的とした。</p>	<p>事業の効果</p> <p>多くの方々が 発表の為に練習する事によって コロナ禍中でも新たな交流が生まれたり・生きがいつくり繋がった。</p>
<p>実施結果</p> <p>コロナ感染拡大防止の為 縮小・前倒し開催となった。 折り紙レイ展示会・フリーマーケット・折り紙レイ寄贈活動。 (コロナ禍中でも出来ることを と発想の転換をし SNS を利用し 動画配信・広報活動を 展開した。)</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>地域への広報活動が コロナ禍中で 不十分であったので 先ずは かわさきハワイアンフェスティバルの活動内容を 多くの方々に知って頂く活動に 力を入れる事が 大きな課題となる。 認知度を 高めてから 実行委員会メンバーを増やす活動をする。 メンバーが増えることによって 多くの意見を基に 活動内容を 多岐にわたる事が出来る。</p>



折り紙レイ展示会(於国際交流センター)



折り紙レイ寄贈



フリーマーケット

2020年度かわさき市民公益活動助成金 事業成果PRシート

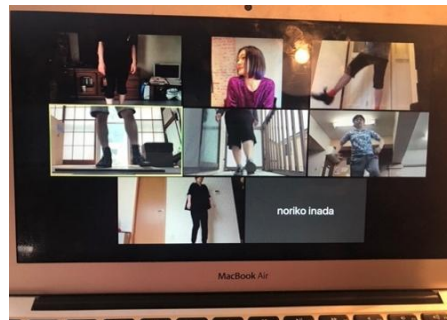
スタートアップ助成

団体名	ダンスンブル Dancensemble
事業名	ダンスを通しての、世代間を超えたコミュニティ形成へのきっかけ創り

<p>目的・背景</p> <p>この事業ではダンス活動に市民が参加することで他の市民と交流し、川崎の街で暮らし続けていきたいと思えるようなコミュニティ形成への機会を作ることを目的とします。</p> <p>国籍、所得、居住歴、年齢など異なるバックグラウンドを持つ人々が暮らす川崎市。川崎市ならではの多様性が反映され、その良さが活きるよう、誰にでも活動の門戸を開き様々なダンスに触れながら自分を知り、他人を知って、コミュニティをつくっていきます。</p>	<p>事業の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体を動かすことで心身ともに健康になる。 ・参加者がワークショップを通して、身体で表現することに抵抗感をなくし楽しむことができるようになる。また自分だけでなく他の人の表現も認めることができるようになる。 ・ワークショップで生まれた繋がりから、ワークショップを超えた地域活動においてもコミュニケーションが取れるようになる。 ・オンライン開催によって市外、県外、国外の方との交流が発生し、普段の生活では関わりのない人もダンスを通して楽しい体験を共有できる。 ・「多様な表現が無限にあるんだ」と知ることによって芸術・文化への興味が生まれ、川崎市全体の芸術活動への参加や鑑賞などの効果が生まれる。
<p>実施結果</p> <p>わがままダンスクラス(自己表現のクラス)、タップダンス、日本舞踊のクラスでは、初めてダンスを踊る人たちも共に楽しみダンスを通じてとても良い出会いとコミュニティができたようでした。</p> <p>以下、アンケート参照</p> <p><i>貴重な経験や様々な方との出会い、体を動かすことの気持ち良さ等、枚挙にいとまがないです。感謝！ / 自分はこのままの自分でいいんだと思えるようになりました。 / 自由に踊るのが子供の頃から好きだったので、同じような方々と時間を共有できたことがすごく楽しかったです！それぞれ個性があって面白い！</i></p> <p>青空ダンス広場ではダンスのみならず音楽での参加もあり、想定以上の言語を超えたコミュニケーションが生まれていました。</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>コロナウイルスの影響により大多数が集う公開発表会の開催が難しく、観客を呼ばない形での発表者のみの発表となり、次年度以降どのように対応するかが課題となりました。</p> <p>次年度以降は最新のコロナ対策や動向を参考に感染予防対策をしっかり行い、可能な限りでの観客有りでの開催を検討しますが困難な場合を考えオンラインで参加者とダンス作品を作り、web 上での発表を大多数に見ていただける形を同時進行で考え実行していきたいです。</p> <p>また、今年度よりもより多くの方に参加していただけるよう宣伝活動にも力を入れ、川崎市のみならずより生き生きと生活をしていける活動をしていきたいです。</p>



わがままダンスクラス 大人も子どもと一緒に踊る



タップダンスクラス(オンライン開催)



青空ダンス広場、音楽での参加も！

団体名	戸張一座
事業名	かわさき市民公益活動助成金事業

<p>目的・背景</p> <p>長生き・・・これは元気でいてこそです。 詩吟は独特な呼吸法が身体の衰えを軽減することができます。そして、鍛えることもできます。 それを、お客様に伝えたい。普段使わない筋肉に刺激を与えます。それは、内臓を鍛えるので、肺炎になりにくくなります。また、のどの筋肉も鍛えるため、物がのどに詰まりにくくなり、痰も出しやすくなります。元気に長生き。それは、やり方がわかると簡単に一人で毎日できます。皆さんやり方がわからないだけなんです。笑いを取り入れながらの出し物を取り入れながら、それを伝えて歩くのが私たち戸張一座の目的です。</p>	<p>事業の効果</p> <p>見てもらう方と見る方、双方の感じ方によってまったく違う人生になり得ます。私たちは、芸を通して明るい未来をお客様皆様に提供していきたい。 ホームでも、普段知らない人は寄せ付けない、噛みついてしまう方が私たちに手を差し伸べてくださいました。握手を求めてくださいました。うれしかった。 そんな優しい気持ちはだれでも持っています。 でもいつしか、いろんなことがあって変わってしまった方もいます。そんな方々に、昔の楽しかった、優しい気持ちを持っていたころのことを思い出してほしい</p>
<p>実施結果</p> <p>コロナで開催禁止令を余儀なく国からされて、開催ができなくなりました。オンラインが使用できるホームでは、オンラインでの公演を開催しました。但し、出演者側も、密を避け小人数での演技となりました。 (5/10, 8/30, 9/15, 10/15, 11/15, 12/17, 12/24) 8/30, 12/17 は来場者が 10 名ずついました。 マスク、検温、シート着用、舞台前にもシートをしての開催となった。来場者の方には、終了後お茶会を設け、アンケートを書いてもらった。 ・コロナでどこにも行ってなかったから楽しかった ・久しぶりに笑った。頑張ってください。 ・もっともっと開催してほしい。おもしろかったです</p>	<p>事業の課題と今後の展望</p> <p>今後もまだまだコロナ終息には時間がかかると予想 エンターテインメントはすべての人が必要としている分野だと思っています。皆さん少なからず色々な悩みを抱えています。 でも、考え方ひとつで、幸せにも不幸にもなってしまいます。 前向きに考えること、これにも体力が必要だと思っています。 笑顔であればできることも、悲しみの中に置かれると動けなくなります。そんな、人の心を一気に動かすことができるのは、エンターテインメントだけではないでしょうか。 私達は、慰問は無償で行っています。これからも変わらないでしょう。でも、心のある芸で感動させて、ライブ会場に会いに来てくださるように頑張ります。戸張一座は、毎年大きくなって市民活動のお手本になっていきたいと思っています</p>



花嫁人形を踊ります



ドラえもん&ドラミちゃん



司会は小平市の細貝さん「いいじゃないの」